

学 位 論 文 審 査 の 要 旨

学位申請者	<p style="text-align: center;">阿部 祐子</p> <p style="text-align: center;">【比較社会文化学専攻 平成19年度生】</p>	<p style="text-align: center;">要 旨</p>
論文題目	<p>グローバル社会における留学生の地域交流からの学び —日本人学生の派遣留学を中心に—</p>	<p>阿部祐子氏の研究では、グローバル社会に対応可能な人材育成を目指し、海外留学や大学の国際化が進められている大学の現状に鑑みて、国際化体制が整っているとされる A 大学から1年間の交換留学をした日本人学生が、留学先の地域社会との関わりからどのような学びを得たかについての検討を目的とした。</p>
審査委員	(主査) 教授 加賀美 常美代	<p>公開発表では、各章の要旨を簡単に論じ本研究で得られた知見を整理し、派遣日本人留学生の留学先での地域社会との関わりについて検討した。帰国後の地域社会については日本人学生全員に多様な気づきがもたらされ、支援感情、返報性が多く見られ、所属大学へのコミュニティ感覚が生じていた。総合的考察では環境の及ぼす影響から、留学経験者はグローバルリーダーだけでなく多文化社会におけるコーディネータなど多様な役割を担う可能性について述べられ、今後の課題に言及した。</p>
	教授 宮尾 正樹	
	教授 森山 新	
	教授 熊谷 圭知	
	准教授 西川 朋美	
インターネット公表	<p>○ 学位論文の全文公表の可否 (可 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否)</p> <p>○ 「否」の場合の理由</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>ア. 当該論文に立体形状による表現を含む</p> <p>イ. 著作権や個人情報に係る制約がある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ウ. 出版刊行されている、もしくは予定されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> エ. 学術ジャーナルへ掲載されている、もしくは予定されている</p> <p>オ. 特許の申請がある、もしくは予定されている</p> </div> <p>※ 本学学位規則第24条第4項に基づく学位論文全文のインターネット公表について</p>	<p>審査は左記の5名の審査委員により、11月からメール審査をはさみ3回実施されたが、2016年2月1日に行われた公開発表会では、博士論文に関してプレゼンテーションが実施され、その後、質疑応答が行われた。プレゼンテーションは明晰かつわかりやすい発表であったが、参加者からは、「留学生にとって地域交流は必要か」、「A大学の特殊性がどこまで一般化できるか」等の質問があり、真摯な態度で的確に応答した。</p> <p>また、その後、行われた最終審査委員会では、審査員一様に研究課題に即した明晰かつ総合的な分析がなされており、海外留学を行なう日本人学生を対象に地域交流の学びをミクロレベル、メゾレベル、マクロレベルの観点から分析した独創性の高い論文であると評された。今後の発展的課題として、フィールド大学の特殊性からどのように他大学への応用可能性があるか、国策としてのグローバル人材育成と実際の文化レベル、個別レベルでの体験の不一致をどのように大学、個人が考え、調整していくのかなど研究及び教育実践の可能性が指摘された。</p> <p>最終試験では、論文内容、および周辺領域の基礎知識について適切な回答を得られたため、最終試験を合格と判定した。また、本研究は独創的かつ有意義な研究で、異文化間教育および日本人派遣留学生の心理教育支援に貢献するものとして高く評価され、博士(人文科学、Ph.D. in Intercultural Education)として認定するに十分であると、全員一致で学位授与を決定した。</p>